

# 平成28年度 学校評価 学校集計表(まとめ)

教職員

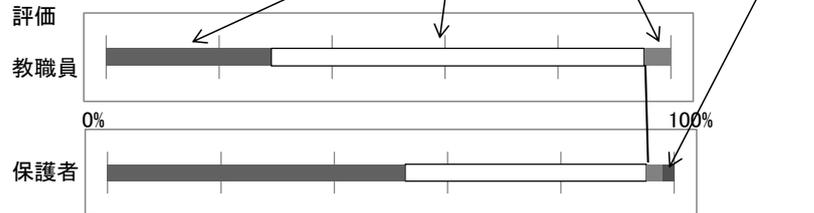
保護者

職員数	107人	保護者数	168人
回答数	105人	回答数	137人
回収率	98.13%	回収率	81.5%

評価基準 4. 良い 3. ほぼ良い 2. やや改善 1. 要改善

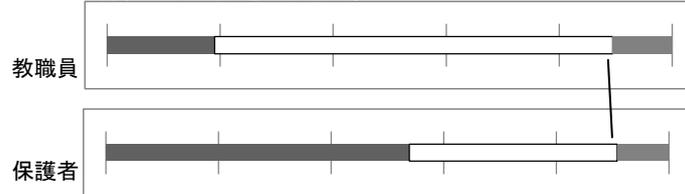
① 児童生徒を真ん中に置き、人格・主体性を尊重していると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	29.2	4	52.5
3	66	3	42.6
2	4.7	2	2.8
1	0	1	2.1



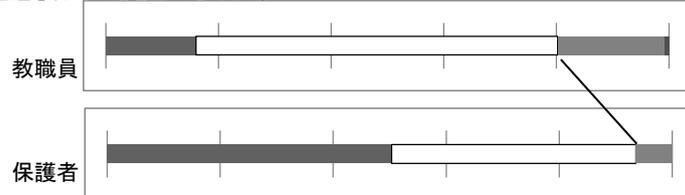
② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	19	4	53.9
3	70.5	3	36.9
2	10.5	2	9.2
1	0	1	0



③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	16	4	50.4
3	64.2	3	43.3
2	18.9	2	6.4
1	0.9	1	0



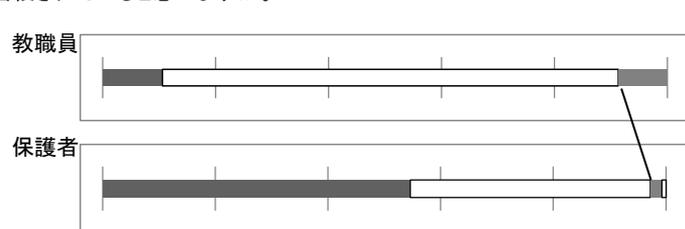
④ 学級担任を中心とした学級経営が協力してなされていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	19.8	4	57.4
3	65.1	3	34.8
2	14.2	2	7.1
1	0.9	1	0.7



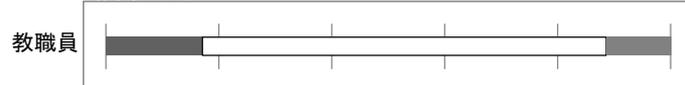
⑤ 児童生徒や保護者、地域、関係機関から信頼されていると思いますか。

教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	10.6	4	54.6
3	80.8	3	42.6
2	8.7	2	2.1
1	0	1	0.7



⑥ センターの機能が発揮されていると思いますか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	17.1
3	71.4
2	11.4
1	0



a 個々の発達段階や年齢に応じた支援に取り組んできましたか。(保:～に取り組んできましたが、いかがでしたか。)

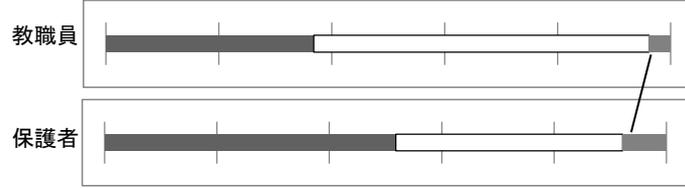
教職員		保護者	
評価	%	評価	%
4	24.5	4	51.1
3	64.2	3	44
2	11.3	2	3.5
1	0	1	1.4



b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。(保:～に支援してきましたが、いかがでしたか。)

教職員	
評価	%
4	36.8
3	59.4
2	3.8
1	0

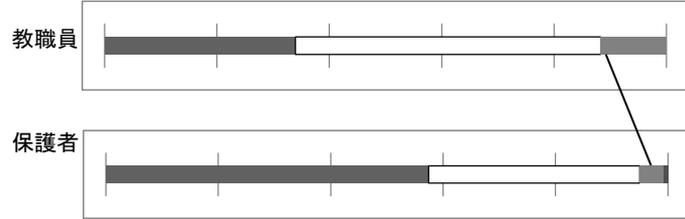
保護者	
評価	%
4	51.8
3	40.4
2	7.8
1	0



c 「えがお(個別の指導計画)」の期待する姿、手立て、成果や課題は明確で分かりやすい内容、表現を目指しましたか。(舎:連絡ノート 保:～内容、表現でしたか。)

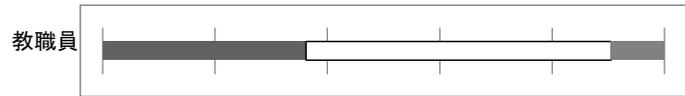
教職員	
評価	%
4	34
3	54.4
2	11.7
1	0

保護者	
評価	%
4	57.4
3	37.6
2	4.3
1	0.7



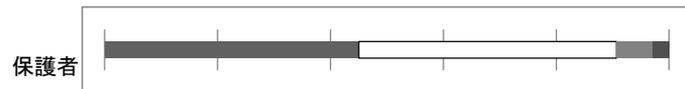
z 学部(寄宿舎)経営、学校経営に積極的に参加しましたか。(教職員のみ)

教職員	
評価	%
4	36.2
3	54.3
2	9.5
1	0



d 医療や福祉等の関係機関等と連携を十分に図ってきましたが、いかがでしたか。(保護者のみ)

保護者	
評価	%
4	45
3	45.7
2	6.4
1	2.9



## 平成28年度学校評価（教職員評価と保護者評価の比較）の結果から

平成29年1月13日

お忙しい中、学校評価アンケートご記入ありがとうございました。  
結果から見ますと昨年度に比べ良くなっている項目が増えておりました。これも皆様のご協力のおかげと感謝申し上げます。なお、項目によっては評価の低くなっている項目もありましたので、それらのことについては以下にお示しします。

### 1 保護者の評価で「2やや改善が必要」と「1改善が必要」の割合を足したものが昨年度より高かった項目

#### ② 個別の指導計画を見直し、一人一人に応じた支援が行われていると思いますか。〈9.2〉

〈対策〉

→ 個別の指導計画を提案する時に支援の妥当性についてさらに保護者のご意見を聞きながら話し合いを進めます。また、児童生徒の成長については連絡帳や学期ごとの「えがお」で随時お知らせしていきますが、「えがお」についても分かりやすい表記を目指していきます。

#### b 児童生徒のサインや意思表示を大切に支援してきましたか。（保：～に支援してきましたが、いかがでしたか。） 〈7.8〉

〈対策〉

→ 今後も児童生徒からのサインを見逃さず、本人の気持ちの汲み取りに努め、児童生徒が「伝わった」という安心感が持てるようにしていきます。併せて汲み取ったサインを保護者や学部職員と確実に共有化できるよう、コミュニケーションを深めていきます。

### 2 教職員の評価で2と1の割合を足したもので高かった項目

#### ③ 社会参加と自立に向けたキャリア教育が推進されていると思いますか。〈19.8〉

〈対策〉

→ 進路部を中心に各学部の進路学習の取り組みを見直していきます。

特に高等部は3年間進路の流れを図式化し、本人・保護者にも具体的に示せるようにしていきます。

### 3 関係機関との連携について

毎年連携が見えないとのご指摘をいただき、ご不便をおかけしております。本校では関係機関（教育委員会、病院、福祉事務所、相談支援事業所、障害者就業・生活支援センター、ハローワーク等）と連携しながら児童生徒の皆さんの支援に当たっております。具体的な連携内容については4月、5月の面談の際に個別の教育支援計画を元に個別に確認させていただいております。今後も連携等に変更が出た時点で確認させていただきますのでよろしく願いいたします。なお、関係機関に関する最新情報（福祉制度改正やの変更等）につきましては進路部通信等をタイムリーに発行できるように努力して参ります。

### 4 お願い

皆様が評価しやすいように、今後も関係機関との連携の状況や、地域とのふれあいの様子等をHPや「たより」等を使ってより積極的に知らせていきます。ぜひ、お時間のあるときにHPをご覧ください。

（行事のお知らせと報告等、随時HPを更新しています。）

次回から学校評価アンケートに「2やや改善が必要」、1「改善が必要」を選んだ理由を記入する欄を設けます。学校としては取り組んでいるつもりでも至らない場合があります。理由が分からず困っているなど、御意見がある場合には具体的な内容をお知らせください。

### 5 終わりに

自由記述においてたくさんのお褒めの言葉をいただきました。逆に厳しいご示唆もいただきました。「チーム米養」として全職員で児童生徒の皆さんの指導・支援に当たって参ります。教師一人一人ではできないこともチームで対応することで様々な課題解決に向けて取り組んで行けると考えています。今回いただいた御意見につきましてもできることから改善できるように努力して参ります。今後ともどうぞ御忌憚のない御意見をちょうだいできればと思います。ありがとうございました。

## 学校評議員の皆様の御意見から

子どもの立場に立った指導がなされており頭の下がる思いです。もっと高く評価されても良いのではないかと感じます。

有償移送サービス事業者さんから朝の迎える時間をもう少し長くしていただけるとありがたいという声をお聞きしています。登校生徒の迎え入れは大変ですが、今後ともよろしくお願いします。

子どもたちのよりよい明日を作れるようにお願いします。

全職員が一丸になった教育が推進されていると思います。特に生徒に対して努力されていると感じます。

よねようまつりに地域の方が多数来校していて驚きました。生徒と地域の架け橋としてますます活躍されることを期待しています。

訪問教育の先生方の関わり方や生徒から表情や感情の引き出し方から学ばせていただいています。生徒さん一人一人と正面から向き合って試行錯誤する姿にいつも感動させられております。

運動会は学校生活での貴重な経験です。できる範囲での開催を考えていただきたいです。

保護者の要望は自分の子どもが在籍していた時と変わらないと感じました。  
①先生の挨拶②個別の支援に不満がある。③障がいに対して認識をもっと持って欲しい。特に①は社会人としての常識です。これが保護者から問題として書かれるのはとても悲しいことです。

障がいの軽い人中心の学習活動ではないか。障がい重い人に合わせた学習活動ではないか。という声があります。個別指導をしているから大丈夫と学校からはお聞きしています。学校行事・授業が我が子の成長や目標にどう繋がっていくのかがまだわかりにくい様に感じます。